

2011 年 9 月 30 日

報道関係各位

中部学院大学短期大学部
幼児教育学科

文部科学省「大学教育・学生支援推進事業」

保育現場での名曲を手掛ける新沢としひこ氏が客員教授として講義

中部学院大学短期大学部（片桐 多恵子 学長）幼児教育学科では、シンガーソングライターとして知られ、本年度から本学客員教授を務める新沢としひこさんを講師に招き、ワークショップなどの講義を開催します。

同学科は、『“あそびすと”から“あそびスター”へ』五感で感じるあそびの価値を広げる保育者養成プログラムの取り組み（別紙参照）が文科省の学生支援推進プログラムの採択を受け、次世代の保育者育成に努めています。今年 2 月には、同プログラムの一環で、新沢さんを講師に招いた保育講習会（別紙参照）を機に、今年度から本学客員教授としてお迎えしました。

今回のテーマは「おもしろい保育」。講義のねらいは、「さよならぼくたちのようちえん」「世界中の子どもたちが」「にじ」など、子どもから大人まで幅広く愛されて（好まれて）いる歌を手掛ける新沢さんから、直接、感性やメッセージをつかみ取ることです。歌を作った背景などを知り、卒業後に就職する保育園や幼稚園で、子どもたちにその魅力を伝えられる感性を養います。

これまで、1 年生は新沢さんの歌を使って、動きをつけたり、テンポなどをアレンジしたり、2 年生はピアノ演奏したり、歌のレパートリーを増やしたりしてきました。当日は、事前に新沢さんに送った質問への応答や、歌や音楽のレクチャーなどを通じて、新沢さんの感性に触れます。

記

- 日時 2011（平成 23）年 10 月 12 日（水）
 - 第 1 限 講 義 （午前 9 時 10 分から午前 10 時 40 分）
 - 第 2 限 ワークショップ（午前 10 時 50 分から午後 0 時 20 分）
- 場 所 中部学院大学 関キャンパス グレースホール
（関市桐ヶ丘二丁目 1 番地 TEL：0575-24-2211）
- 参加者 中部学院大学幼児教育学科の学生約 220 名、教職員ほか

【新沢としひこ氏プロフィール】

学生時代よりライブハウスで音楽活動始める。東京・豊島区の保育園で保育士を経験後、コンサート活動をおこなっている。ソロコンサートのほか、ケロポンズ、中川ひろたかななどとジョイントコンサート、工藤直子との詩と歌のコンサート、その他アートヨガ・食育に音楽を提供、保育士講習会講師、講演会と年間多くのステージをこなす。CD制作・エッセイ執筆・絵本、児童文学の出版など、マルチに才能を発揮。「月刊保育とカリキュラム」(ひかりのくに・刊)に、『新沢としひこの超カンタン ミラクルピアノレッスン』を連載中。代表作「世界中のこどもたちが」は小学校の音楽の教科書の全社が採用された。2011年度から本学客員教授。

【大学教育推進事業】

学士力の確保や教育力向上のための優れた取り組みを文部科学省が採択。本学が採択された昨年度は、全国から 298 件（大学 231 件、短期大学 34 件、高等専門学校 33 件）の応募があり、書類審査とヒアリングを経て選ばれたのは 30 件（大学 23 件、短大 4 件、高専 3 件）。全国で実績を挙げている大学などがエントリーする中、狭き門をくぐり抜け、中部地区の短期大学では唯一選ばれました。また、本学が同事業で採択を受けるのは、一昨年、「学生支援プログラム」で 2 件が採択されたのに引き続いて 3 例目。

以上

(本件に関するお問い合わせ先)

中部学院大学短期大学部 幼児教育学科 (担当: 杉山 准教授) TEL:0575-24-2211 E-mail: ysugiyama@chubu-gu.ac.jp